

# 茅ヶ崎市における循環のみちの実現(防災・安全)

## 事後評価

神奈川県茅ヶ崎市

平成29年1月5日

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年1月5日

計画の名称	茅ヶ崎市における循環のみちの実現（防災・安全）		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	茅ヶ崎市
計画の目標			

下水道の整備及び改築更新を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）
<p>①下水道による都市浸水対策達成率を47%（H23）から48%（H27）に増加させる。</p> <p>②重要な管渠の地震対策実施率を27%（H23）から69%（H27）に増加させる。</p> <p>⑤重要なポンプ場の地震対策実施率を0%（H23）から50%（H27）に増加させる。</p> <p>⑥重要な管渠の長寿命化対策実施率を0%（H23）から44%（H27）に増加させる。</p>

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）	47%	48%	48%	
②重要な管渠の地震対策実施率 総合地震対策の対象管渠のうち、耐震化または減災対策が行われている延長（km）／対象管渠の延長（km）	27%	39%	69%	
⑤重要なポンプ場の地震対策実施率 総合地震対策の対象ポンプ場のうち、耐震化または減災対策が行われている施設（箇所）／対象施設（箇所）	0%	0%	50%	
⑥重要な管渠の長寿命化対策実施率 長寿命化対策の対象管渠のうち、長寿命化が行われている延長（km）／対象管渠の延長（km）	0%	0%	44%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,956	A	1,943	B	0	C	13	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.7%
-------	---------------	-------	---	-------	---	---	---	----	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
第三者機関である下水道運営審議会において、各指標の達成状況についての評価を実施	交付期間終了後
	公表の方法
	ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 下水道事業				直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象								H23	H24	H25	H26	H27			
No.1処理区																		
A1-1-1	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	新設	浜竹雨水幹線(浸水対策)	L=0.5km	茅ヶ崎市						537		
A1-1-2	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	新設	萩園第二雨水幹線(浸水対策)	L=0.9km	茅ヶ崎市						364		
A1-1-5	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨污水	全種	長寿命化事業	詳細設計・改築修繕	茅ヶ崎市						141	長寿命化	
A1-1-6	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	新築	市内雨水枝線整備(浸水対策)	30ha	茅ヶ崎市						559		
A1-1-9	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	新築	新千ノ川橋ポンプ	雨水ポンプ 60m <sup>3</sup> /min	茅ヶ崎市						65		
A1-1-10	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	新築	中島番屋ポンプ	雨水ポンプ 32m <sup>3</sup> /min	茅ヶ崎市						10		
A1-1-11	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	改築	東海岸幹線/今宿ポンプ（総合地震対策）	L=1.4km/雨水ポンプ場	茅ヶ崎市						174	総合地震対策	
A1-1-12	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	改築	柳島ポンプ場	耐震化	茅ヶ崎市						45	総合地震対策	
A1-1-13	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	雨水	新設	今宿ポンプ場（浸水対策）	雨水ポンプ増設（1台） 446m <sup>3</sup> /min	茅ヶ崎市						48		
No.2処理区																		
No.3処理区																		
合計															1,943			
B 関連社会資本整備事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H22	H23	H24	H25	H26				
合計																	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
C 効果促進事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H23	H24	H25	H26	H27				
No.1処理区																		
C1-1-1	下水道	一般	茅ヶ崎市	直接	-	全種	業務継続計画	BCP計画策定	茅ヶ崎市							13		
合計															13			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
C1-1-1	業務継続計画（地震・津波）を策定することにより、被災時にも事業継続可能な方法を定めることを目的としている。																	

その他関連する事業												
計画等の名称 茅ヶ崎市における循環のみちの実現												
事業種別		交付対象				要素となる事業名		市町村名			全体事業費 (百万円)	
A1'-1-1	下水道	茅ヶ崎市				浜竹雨水幹線(浸水対策)		茅ヶ崎市			404	防災・安全移行元
A1'-1-2	下水道	茅ヶ崎市				萩園第二雨水幹線(浸水対策)		茅ヶ崎市			348	防災・安全移行元
A1'-1-3	下水道	茅ヶ崎市				松が丘・浜須賀排水区(合流改善)		茅ヶ崎市			1,522	防災・安全移行元
A1'-1-4	下水道	茅ヶ崎市				東海岸幹線(地震対策)		茅ヶ崎市			247	防災・安全移行元
A1'-1-5	下水道	茅ヶ崎市				長寿命化事業		茅ヶ崎市			24	防災・安全移行元
A1'-1-6	下水道	茅ヶ崎市				市内雨水枝線整備(浸水対策)		茅ヶ崎市			315	防災・安全移行元
A1'-1-7	下水道	茅ヶ崎市				市内汚水枝線整備(未普及)		茅ヶ崎市			102	防災・安全移行元
A1'-1-8	下水道	茅ヶ崎市				古相模橋ポンプ場		茅ヶ崎市			419	防災・安全移行元
A1'-1-9	下水道	茅ヶ崎市				新千ノ川橋ポンプ		茅ヶ崎市			149	防災・安全移行元
A1'-1-10	下水道	茅ヶ崎市				中島番屋ポンプ		茅ヶ崎市			83	防災・安全移行元
A1'-1-11	下水道	茅ヶ崎市				東海岸幹線/今宿ポンプ(総合地震対策)		茅ヶ崎市			20	防災・安全移行元
A1'-1-12	下水道	茅ヶ崎市				柳島ポンプ場		茅ヶ崎市			11	防災・安全移行元

A'	3,644	B'	0	C'	0	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	0.2%
----	-------	----	---	----	---	---------------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<p>①雨水幹線や浸水地域の雨水枝線及び雨水ポンプ場等の整備により、浸水区域の縮小が図られた。</p> <p>②耐震対策優先路線である東海岸幹線系統の耐震化工事により、耐震化が図られた。</p> <p>⑤重要なポンプ場の耐震化工事により、耐震化が図られた。</p> <p>⑥重要な管渠の改築修繕により、長寿命化が図られた。</p>				
II 定量的指標の達成状況	指標①(下水道による都市浸水対策達成率)	最終目標値	48%	目標値と実績値に差が出た要因	平成27年度末の最終目標値48%に対して、最終実績値は49%であり、目標を達成した。	
		最終実績値	49%			
	指標②(重要な管渠の地震対策実施率)	最終目標値	69%	目標値と実績値に差が出た要因		地震対策については、指標⑤に位置付けられている重要なポンプ場の耐震化工事を優先的に実施したため、平成27年度末の最終目標値69%に対して、最終実績値は60%と下回ったが、概ね目標を達成した。
		最終実績値	60%			
	指標⑤(重要なポンプ場の地震対策実施率)	最終目標値	50%	目標値と実績値に差が出た要因		平成27年度末の最終目標値50%に対して、最終実績値は50%であり、目標を達成した。
		最終実績値	50%			
	指標⑥(重要な管渠の長寿命化対策実施率)	最終目標値	44%	目標値と実績値に差が出た要因		平成27年度末の最終目標値44%に対して、最終実績値は72%であり、目標を達成した。
		最終実績値	72%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記載)						

3. 特記事項(今後の方針)
<p>①浸水区域の縮小を図るため、今後も雨水幹線や浸水地域の雨水枝線及び雨水ポンプ場等の整備を継続していく。</p> <p>②重要な管渠の耐震化のため、今後も耐震化工事を継続していく。</p> <p>⑤重要なポンプ場の耐震化のため、今後も耐震化工事を継続していく。</p> <p>⑥重要な管渠の長寿命化のため、今後も管渠の改築修繕を継続していく。</p>

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	茅ヶ崎市における循環のみち実現(防災・安全)		
計画の期間	平成23年度～平成27年度 (5年間)	交付対象	神奈川県 茅ヶ崎市

